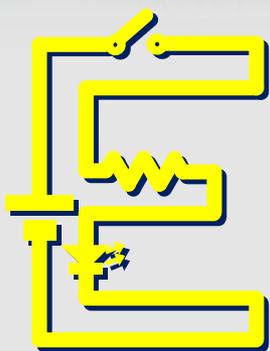
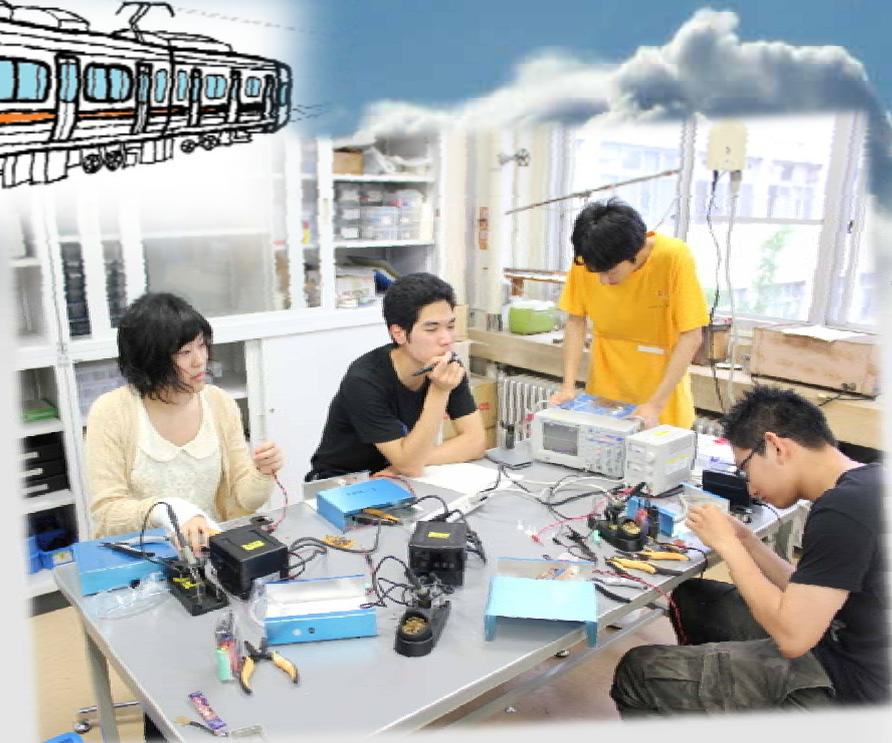




電気と共に、未来を照らせ！

電気電子工学科

No Electric, No Life!



Numazu National
College of Technology

技術力・独創性・自主性を伸ばす電気電子工学科

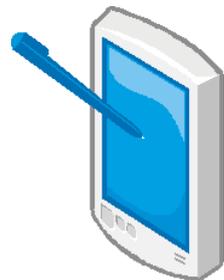
1. 電気電子工学はどのようなところで応用されているの？



電気は、一番使いやすいエネルギーです。
電気エネルギーをコントロールすることは、また、環境問題解決のためのキーポイントの一つです。



電気電子工学は、私たちが知らない間に生活を支えています。
例えばエコロジー、自動車の燃費向上に大きく役立っていますし、エアコンや冷蔵庫の効率を大きく改善しています。



携帯端末はエレクトロニクスの集大成です。
さまざまな技術が芸術的に使われ、今なお進化を止めません。

2. 電気電子工学科のカリキュラムは？

電気電子工学は、「1.」の例を始めとする様々な場所から求められています。本学科ではそれらに応えるプロのエンジニアを育てるため、「電磁気学」など基礎科目をしっかりと固めた上で、応用科目をバランスよく学びます。また、学科の教育には、「3.」の実験や研究が効果的に組み合わせられています。

卒業時に電気主任技術者になるための資格が得られる認定校です。

3. 実験や研究の特徴は？

低学年から高学年まで、少人数の実験で繰り返し学習し、「技術力」・「独創性」・「自主性」を伸ばします。



学生有志による「電動バイクプロジェクト」も活動中。実践的、総合的な技術を学ぶ機会となっています。

	学生実験	創造性育成型学生実験	卒業研究
実施	どの学年でも毎週一度の午後		5年生のほぼ毎日午後
概要	4人程度のグループで、スタッフ指導の下で、週毎にテーマに取り組みレポートで報告。	同じテーマに1ヶ月以上取組み、問題点は学生の自由な発想で解決。学年を替えて繰り返し実施。	学生ごとのテーマに1年間かけて取組み、学年末に発表し、卒業論文を提出。
効果	多彩な「技術力」を身につける。	「独創性」・「自主性」の向上。	総合的研究能力の向上。「技術力」・「独創性」・「自主性」のいずれも伸ばす。
	グループワークによる課題の解決方法を学ぶ。		



全1年生が体験する電気系実験。驚きのモータ分解。(1年生, 工学基礎)



手づくりスピーカが完成。いい音聞こえた！(2年生, 創造実験)



分かった！ここが回路のポイントだ。(3年生, 工学実験)



動いた！回路は世界に一つだけ、私が設計した作品。(4年生, PBL)



卒業研究は最後の総仕上げ。これが成果です！(5年生, 卒業研究)

活躍する卒業生と在校生からのメッセージ

私は2010年に卒業し、薬の製造設備や包装設備の保全、設備導入や設備投資の仕事をしています。

モノ作りの日本では電気のニーズは業界問わず存在し、私の働いている医薬品製造会社



でもその知識・技術は必要とされています。

就職氷河期の今でも本科の就職率は100%で、先生方も個性豊かな優しく熱心な先生方ばかりです。

高専で身につくのは専門知識だけではなく、寮生活で自立心やコミュニケーション能力も身につきます。

高学年ではグループでの実践形式の授業や卒業研究・発表により、自ら学ぼうとする力や人前でのプレゼン能力といった社会に出て必要なスキルも身につきます。

また3年時の大学受験もない分、部活に思う存分打ち込むことができるのも魅力の1つで、サッカー部の仲間と高専大会地区優勝4回・全国大会4度出場と結果を残せたことは、私にとって学生時代の良い思い出です。

皆さんも充実した楽しい学生生活を、高専で過ごしましょう。

アステラス ファーマ テック株式会社
天田 剛史 (第44期卒業)

私は電気電子工学科の前身である電気工学科を94年3月に卒業し、国産電機株式会社に入社。15年勤務後に転職し、現在、首都圏を走る通勤電車のメンテナンスをしております。

高専に入学した動機は、壊れた家電を直す父親の姿を見ていたことと、電車に興味を持っていたことから自然と電気に興味を持ち、専門的に



学べる高専に憧れたからです。入学後は電気の専門知識を基礎から幅広い分野まで学ぶことが出来、部活では柔道部に所属し、三段の段位も取得。全寮制という環境も相まって友人にも恵まれ、充実した学生時代でした。卒業後、前職ではエンジンの点火装置やバッテリーの充電装置といった電装品の設計や品質保証業務を担当し、学んだことを余すことなく活かすことが出来ました。現在は鉄道車両メンテナンスという分野で様々なことにチャレンジし、自らの技術技能をさらに伸ばし、仕事しております。

5年制、全寮制という充実した環境に身を置き、自らを伸ばすことが出来る高専に是非入学してみたいでしょうか？

東日本旅客鉄道株式会社 東京総合車両センター
車両技術主任 庄司 慎 (第28期卒業)

現代の私たちの生活は電気がなければ成り立たないと言っても過言ではありません。



電気の知識を高め、世の期待に応えたいと思い、沼津高専に来ることを決めました。専門知識が難しく苦労することもありましたが、少しずつ理解を深めていくことが出来ました。

4年生のPBLでは電源回路の設計から製作までを行い、今まで学んできたことが活かされていると実感しました。

今は卒業研究として自分の興味のあるテーマを選び、日々取り組んでいます。

5年生 伊豆市立土肥中学校出身

私は中学のころから電気の世界に興味を持っており、将来電気関係の仕事に就きたいと思っていました。



そこで、幅広い電気の分野のことを基礎から学べる電気電子工学科に入学することを決めました。

電気に興味があったもののそこまで詳しくはなかったわけではなく、最初のうちは不安なことでも少なくありませんでした。しかし、授業では一からしっかり学べ、実験も少しずつ慣れていくというスタイルだったので心配する必要はありませんでした。わからないことがあってもやさしく教えてくれる先生や友達も多くいるので勉強はそこまで苦ではありません。

少しでも電気に興味があるなら、私は電気電子工学科に入るべきだと思います。

3年生 富士市立須津中学校出身

私は、兄が沼津高専の電気電子工学科に在籍していたこともあり、色々と高専の話聞いて、この学校に来ることを決めました。



初めは、すべてが新しい環境で不安な気持ちで一杯でした。けれど、寮生活においても、学校生活においても、上級生の方々や先生方の支えのおかげで少しずつ慣れることができ、今ではとても充実した日々を送っています。

15才で自分の進む道を決めるのは難しいと思いますが、深く考えず、やりたい専門学科を選べば良いと思います。

1年生 伊豆の国市立長岡中学校出身

最近5年間の就職・進学状況

企業/年度	H19	H20	H21	H22	H23	合計
中部電力	1	1	2	1	2	7
東京電力	1	1	1	1		4
JR 東海	1	1		1	1	4
リコー	1	1	1		1	4
明治	1		1	1		3
ツムラ				1	2	3
富士乳業			1	1	1	3
東芝		1	1			2
NTT ファシリティーズ	1	1				2
日本たばこ産業	1	1				2
パナソニック ITS	1	1				2
NTT ネオメイト	1	1				2
第一三共プロファーマ			1		1	2
アステラス製薬			1		1	2
日本オーチスエレベータ		1	1			2
明電舎	1		1			2
ヤマハモーターエンジニアリング		1		1		2
三菱重工業					1	1
旭化成					1	1
田中貴金属					1	1
東レ					1	1
日立アイイーシステム					1	1
日立ビルシステム					1	1
ヤクルト					1	1
明陽電機					1	1
その他(各1社)	6	10	9	4	1	30
合計	16	21	20	11	18	86

大学・専攻科/年度	H19	H20	H21	H22	H23	合計
沼津高専・専攻科	2	5	4	5	6	22
豊橋技術科学大学	2	3	7	6	5	23
横浜国立大学	1	1	2	1	1	6
東京農工大学	2			2	2	6
千葉大学	2	1	1		1	5
長岡技術科学大学	1	1		1		3
静岡大学	1	1		1		3
名古屋大学	1				1	2
筑波大学	1		1			2
電気通信大学		1	1			2
福島大学	1			1		2
首都大学東京	1		1			2
三重大学	1			1		2
信州大学	1				1	2
福井大学					2	2
東京大学			1			1
東北大学			1			1
大阪大学	1					1
九州大学			1			1
埼玉大学	1					1
金沢大学	1					1
岡山大学			1			1
山梨大学		1				1
鹿児島大学		1				1
琉球大学			1			1
立命館大学	2		1	1		4
関西大学	1					1
神奈川大学			1			1
東京電機大学				1		1
合計	23	15	24	20	19	101

進路の概要

就職と進学の割合は、ほぼ半々ですが、進学がやや多い傾向にあります。
 就職では、2012年度求人があった会社は、400社以上にのぼります。
 電力・電機系企業から食品・製薬関連企業など、幅広い就職先があります。
 進学では、大学3年次への編入と、高専・専攻科入学の道があります。複数の大学受験が可能で、国立大学・工学部が中心です。

沼津工業高等専門学校
 電気電子工学科 ホームページ

<http://www.denki.numazu-ct.ac.jp>